

2024年6月20日 株式会社SVPジャパン

SVPトレンド調査 「現代の消費者行動に関する調査分析」

~Y世代編~



会員制マーケットリサーチサービスを提供している、株式会社SVPジャパン(本社:東京都中央区、代表取締役社長:橋本雅、以下「SVPジャパン」)は、「現代の消費者行動に関する調査分析」と題して、主要世代の消費者行動のトレンドを把握することを目的に、年2回の定点観測を実施。今回は、Y世代を対象とした調査結果をレポートにまとめた。

■調査目的

景気や物価上昇など経済的要因のみならず、戦争やCOVID-19などに代表される社会的環境の変化は、 消費者の支出に大きな影響を与えており、消費者行動を多様化、複雑化させている。

一般消費者および、主要世代へのアンケート調査を通じて、現代の消費者行動を明らかにする。

■調査概要

調査時期	2024年5月
調査方法	インターネット調査
調査対象	1981-1996年生まれの男女(28歳~43歳の男女)
有効回答数	800名
調査機関	アイブリッジ株式会社

■本レポート構成

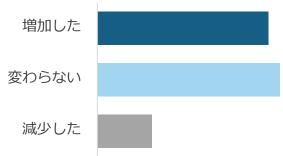
- ·調査概要
- 調査結果サマリー
- ●消費支出の推移 ●低価格商品へのスイッチ状況 ●購買決定要因
- ●情報源と購買チャネル ●消費意向 ●考察
- ・アンケート調査結果(設問10問)



■過去1年間の消費支出の変化

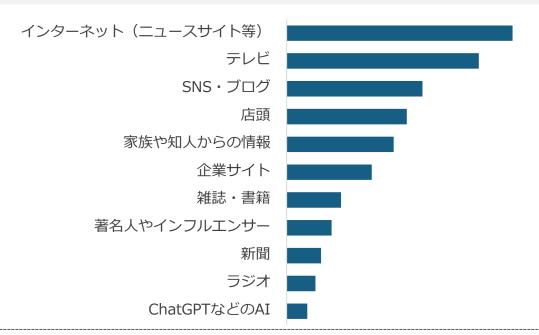


過去1年間の消費支出の変化



- ・過去1年間の消費支出が増加した層は、減少した層より28.5%多い結果となった。 消費支出が増加傾向にあることは明らか。
- ・消費支出の増加は、食料品が突出しているが、それに嗜好品(飲料・お酒・お菓子など)と外食など食関連が上位を占める。
- ・減少した項目では、宝飾品と預貯金・投資が最多、衣類品と交遊・遊びが続いている。

■最も重視する情報源は、『ネット』『テレビ』に続き、『SNS・ブログ』が27.1%



- ・今までにベビーブーム世代とX世代と調査してきたが、今回初めて「重視している情報源」のトップ3に『SNS・ブログ (27.1%) 』がランクイン。
- ・最も利用する購入チャネルでは、リアル店舗。次に、ECサイトとSNS(ソーシャルコマース)が続く。



詳しくは、本編レポートに記載。※下の画像をクリックして、会員専用サイトからご覧ください。



■購読について/資料ダウンロード・お問い合わせ

※本サービスのご利用は、SVP会員様限定でございます。

購読をご希望の場合、当社SVP会員になっていただきますと、定期的に配信する市場調査レポートを全てご購読いただけます。なお、SVP会員は、ビジネス調査に関する、クイックリサーチとプロジェクトリサーチもご利用いただけます。

資料請求



お問い合わせ



SVPトレンド調査更新スケジュール・・・毎月第3木曜日の発刊を予定

[会社概要]

社名: 株式会社SVPジャパン

代表取締役: 橋本 雅

所在地: 東京都中央区日本橋蛎殻町1-38-9 宮前ビル2F

設立年月日: 1974年7月1日

事業内容 : 会員制のビジネス情報提供サービス URL : https://www.svpjapan.com/

[本プレスリリースに関するお問い合わせ先]

株式会社SVPジャパン DX推進部 デジタルマーケティング課 info@svpjapan.com

※本レポートの内容、画像等の一部もしくは全部の複製、無断での転載・複写をお断りいたします。

